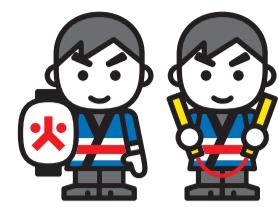




消防団は地域防災の要。  
地域の安全と安心を守ります。



## 令和3年3月20日(土)は 「みやざき消防団の日」

平成31年3月16日に「みやざき消防団の日」が制定されました。これは、日頃から地域の安全のために活動している消防団に対して感謝の気持ちを表し、消防団員の士気高揚と消防団への加入促進を図るために制定されたものです。「みやざき消防団の日」は宮崎県消防大会の日とされており、令和3年は3月20日(土)が「みやざき消防団の日」となります。



## 消防団員になりませんか？

### 団員の数は、ゆるやかに減少

県内の市町村では、年齢が満18歳以上で消防団活動に参加できる方を募集しています。県内では令和2年4月1日現在、14,163人（うち女性421人）の消防団員がそれぞれ学業や職業を持ちながら、「自分達の地域の安全は、自分達で守る」という精神で、郷土を心から愛し、力強く支えています。

消防団は市町村の消防機関で、県内26市町村全てに1団ずつ設けられています。火災時は、消火活動や救助活動に、水害

の危険があるときは土のう積みなどの水防活動にもあたります。ほかにも、行方不明者の捜索活動など、地域の安全に関わる活動を行なっています。



### 若手団員インタビュー

## 活動を通して地域の役に立てることは、何よりのやりがいです



日向市消防団第2分団  
第12部  
三樹 正弥さん

### 帰郷と同時に入団

「実は、元消防士だったんです」と話す三樹さんは、入団4年目。高校時代は、サッカーに打ち込み、専門学校を経て、東京消防庁に入庁。約2年ほど、都会の過酷な現場での活動に奔走していました。

そして、地元に帰ってきた日は、“消防団に入団した日”もありました。「まだ

東京にいた頃、現役の消防団員の父から、服と靴のサイズを聞かれたことがあったんです。その時は、何で聞かれたのか分からなかつたのですが、実家に帰ると、消防服と靴を父から手渡されたんです。『よろしく』とだけ言われ、その日を境に消防団員になりました」と笑みを浮かべながら話す三樹さん。

当時の感想について聞くと、「プレッシャーはありましたよ。入団したばかりの頃は、経験に恥じないように気を張っていましたね。本当は出動要請がないことが理想ですが、現場に駆け付けたくてウズウズしていました」。

### 和気あいあいと

生まれ育った町だけあって、所属分団に顔馴染みが多いことは、活動のしやすさにもつながっています。「幼い頃から知っている人も多く、雰囲気はとても良いですよ。操法大会に向けた練習にも本気で取り組んでいました。大会前になると、平日は毎日集まって練習しています。

消防関係の用事がなくとも集まる機会がありますね。毎年8月にある「日向ひよっこ夏祭り」では、分団のメンバーで出て踊っているんですよ」。

### 地元の温かさに触れて

消防団に入団してから、地域と接点を

持つ場面も増えました。「夜警巡回や避難訓練などで、『お疲れさま』とか、地域の方から声を掛けてもらえると嬉しいです。地域の役に立っているという実感が湧きます」。

最後に、意気込みを聞くと、「元消防士という経験を生かして、現場で活躍したいですね。これからも地域の安全を守っていきます」とやる気十分です。

このように、消防団では若い人たちが活躍しています。みなさんも自分たちの地域のために、消防団で力を発揮してみませんか!!

### 学生大活躍中!!



宮崎大学の地域資源創成学部では、「地域の防災を担いたい！」という学生らが集まり、平成28年にサークル『宮崎大学学生消防隊』を発足。現在、男女合わせて30名以上が在籍しており、屋内消火栓の操作訓練など、活動内容は実際の消防団ながら。サークル内には、住んでいる地域の消防団に加入している学生も多く、地域防災の要として大活躍中です。

## ご存知ですか？ 学生消防団活動認証制度

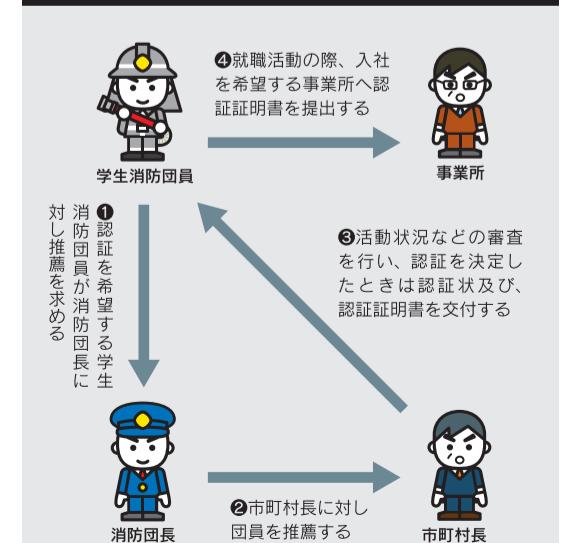
### 学生消防団活動認証制度とは

消防団員として地域社会へ貢献をした大学および専門学校などの学生に対して、市町村がその活動を認証することにより、就職活動を支援するものです。認証を受けた学生は、就職活動の際に交付された証明書を企業等に提出し、自己PRに活用することができます。令和2年4月1日時点では、9市町において48名の学生の消防団員が活動しています。学生消防団活動認証制度については、現在、宮崎市・都城市・延岡市・日南市・綾町で導入されています。

### 学生のメリット

消防団活動を行うことにより、実践的な災害対応能力が身に付くだけでなく、幅広い年代の社会人と交流することで、広い視野を持つことができます。また、地域貢献の実績が評価されることは学生の自信につながり、さらなる成長を促すことが期待できます。

### 手続きの流れ



## 火消しだけじゃない！消防団の活動

消防団はおもに、火災や災害、捜索活動の現場において出動しています。しかし、活動の幅はもっとあるんです。  
意外と知らない消防団の活動を紹介します。



### 新年の恒例行事

#### 1年のはじまりは出初めから！

新年の恒例行事である「出初式」は、消防関係者にとっての仕事はじめを意味するもので、1月上旬に各地域で行われます。出初式では、地区ごとに分かれる分団でこれまでの訓練の成果を競うほか、イベントと絡めて盛大に開催するなど、地域によって特徴はさまざまです。式の締めくくりには、一斉に放水が行われ、圧巻のフィナーレを迎えます。



### 日頃の訓練の成果を発揮 消防操法大会

消防操法とは、訓練における基本的な器具操作・動作の方式のことで、その速さ・正確さ・動きの美しさを競う大会が全国規模で行われています。

高千穂町消防団機動分団第2部は、平成30年に富山県で行われた全国消防操法大会ポンプ車の部に宮崎県代表として出場し、見事優良賞(6位)を受賞しました。日頃の成果が問われる消防操法大会。団員たちは自団のプライドに懸けて、日頃の訓練に臨んでいます。

### 女性パワーも欠かせない！



伊藤 香奈子さん  
都城市消防団女性部

**女性の団員も増えています！**  
令和2年 421名  
この5年間で 32% 増！！ 平成27年 319名

一人暮らしの高齢者宅を訪問しての防火点検や子どもを対象にした防災教室のほか、応急手当の普及指導など、細やかな視点を活かしての防災啓発などを行っています。

#### 人の役に立てるよろこび

「消防団員である父の姿を見て育ちました。無線でやり取りしたり、出初式でキビキビと行進する姿がかっこよくて、消防団員にずっと憧れを抱いていました」と話す伊藤さんは、入団7年目。「地域のために」という想いを胸に活躍を続けています。

伊藤さんが属する都城市消防団女性部の主な任務は、防火教育につながる啓発活動。応急手当などの体験学習や寸劇の披露にも取り組んでいます。

「私たちの活動を見て、『私も消防団に入りました』と言われた時は胸が熱くなりました。あと、誰かの役に立ちたいという気持ちでいる他の団員達と寸劇の練習や話し合いをする時間は、衝突することもありますが、その度に一層絆が深まっている気がします。素晴らしい仲間と出会えたことに感謝しています。これからも、地域の方々や子どもたちに防災意識を高めてもらえるように頑張ります。」

防火・防災PRキャラクター  
「マッチマン」



※機能別消防団員・分団の有無は消防団により異なります。

### [機能別消防団員・分団]

#### 活動いろいろ



豪雨災害や水難事故で力を発揮  
宮崎市消防団水上バイク隊



### 消防団協力事業所紹介

消防団員は、会社員や公務員などの被雇用者も多く加入しています。「消防団協力事業所認証制度」とは、従業員が消防団に入団している事業所や、従業員の消防団活動について理解を示している事業所を市町村や消防庁が認定する制度です。県内には、現在、72の事業所が「消防団協力事業所」に認定されています。

#### 宮崎市消防団



#### 大和開発株式会社

宮崎市高洲町235-3

消防団活動は重要活動であり、協力体制の構築や手当支給を行っています。地元貢献の意識を高めるため、毎年新入社員への入団を促します。

従業員 95名

消防団員 11名（令和2年12月現在）

協力事業所認定：宮崎市（平成24年度）

#### 宮崎市消防団



#### 龍南建設株式会社

宮崎市本郷南方1857-3

消防団活動を通じて他業種の方とのつながりがきました。多くのことを学ぶことができ、日々の業務にも生かされています。

従業員 48名

消防団員 5名（令和2年12月現在）

協力事業所認定：宮崎市（平成28年度）

## 消防団員、募集中！

宮崎県内の消防団では、18歳以上で消防団活動に参加できる人を募集しています。団員の年齢層は幅広く、また職業は自営業者、サラリーマン、学生、主婦など様々な人達が活躍しています。入団希望者は、お住いの市町村役場又は消防本部へお問い合わせください。

#### 自分にできることで地域貢献

#### やりがいもあり、活動は楽しいです！

木城町役場に勤務していたのですが、同期の男性4名が全員消防団員で、話を聞くうちに「私にもできるかも」と思い、入団しました。団員同士で協力して物事を進めていくことや、応急手当や防火防災の知識を得られることにやりがいを感じています。

木城町消防団  
女性部  
長濱 優さん



#### 消防団の事がもっと分かる！

消防団たより「DAN!!」のバックナンバーはこちら。動画もご覧できます！



お問い合わせは各消防本部・市町村消防担当課まで